

令和 7 年 10 月 20 日

令和 6 年度木材産業特定技能 1 号測定試験実施状況報告書  
【木材産業分野】

林野庁

1 試験実施概要

別紙 1 のとおり

2 試験実施主体

(1) 試験実施主体（選定方法及び選定理由を含む。）

一般社団法人 全国木材組合連合会（以下、「全木連」という。）

選定方法：試験実施を含む予算事業（委託事業）の参加者の公募（一般競争入札）により選定した。

選定理由：全国の木材産業を網羅する中央団体として木材産業分野に関する高い専門性を有するとともに、関連する技能実習評価試験（木材加工職種・機械製材作業）の実務経験等を考慮して選定した。

(2) 委託先（委託する業務内容並びに選定方法及び選定理由を含む。）

国外試験における受験者の募集、受験申請の受付、受験会場の手配等については、Politeknik Industri Furnitur dan Pengolahan Kayu（以下、「PIFPK」という。）に委託した。

3 試験問題作成体制

(1) 試験問題作成体制（試験委員等の人数、選定基準を含む。）

試験問題の作成に当たっては、全木連が、木材産業や作業安全等に係る学識経験、実務経験等を有する有識者 8 名を試験委員とする試験委員会を設置した。

(2) 試験問題作成手続

令和 6 年度は、上記委員会を 4 回開催し、出題基準の検討、試験問題案及び配点基準の作成並びに試験問題案が出題基準に適合することの確認等を行った。

#### 4 試験申込方法

##### (1) 試験申込方法（申込手順、受験料の納付方法を含む。）

以下のアからウの手順により試験申込の受付を行った。

ア 受験希望者は、全木連が指定する様式の受験申請書に必要事項を記入し、顔写真と在留カード等の本人確認書類の写しを添付して専用のメールアドレスに送付する。

イ 全木連（国外試験にあつてはPIFPK）は、受験申請書の記載内容を確認した後、受験料納付先の銀行口座と納付期限を受験希望者に連絡する。

ウ 全木連（国外試験にあつてはPIFPK）は、受験料の入金を確認できた時点で受験申請の受付が成立したものとし、受付成立後、試験日の1週間前までを目途に、受験会場・試験日時、受験者名及び受験番号を記した受験票を、受験希望者の連絡用メールアドレスに送付した。

##### (2) 定員を超える受験希望者がいた場合の対応

定員を超える受験希望者はなかった。なお、定員を超える受験希望者がいた場合は、当日の試験回数を検討するものとした。

##### (3) 受験者以外による申込みの可否

受験者以外による申込は可能としたが、受験申請書への本人署名、顔写真及び本人確認書類の写しの添付を必須とした。

#### 5 試験実施体制

##### (1) 試験実施体制（試験監督員等の選任方法を含む。）

全木連（国外試験の実施にあつては、PIFPK）が、試験実施の周知、受験者の募集、受験申請の受付、受験会場の手配、試験当日の会場運営（受験者の本人確認を含む。）などの試験実施に関する事務を行った。

なお、試験監督者については、全木連の職員のうち試験に関する高い識見及び実務経験等を有する者を配置した。また、受験者規模に応じ、試験監督者を補佐する補佐員を数名配置した。

##### (2) 採点に係る体制（採点者等の選任方法を含む。）

採点は、全木連の職員が行い、試験監督者及び補佐員による複層的な確認を行った。

##### (3) 試験問題の管理体制

試験問題は非公表とし、全木連において厳重に管理を行った。なお、試験

問題の流出を防ぐため、試験問題と解答用紙を一体化させ、試験終了後はすべて回収した。

## 6 試験水準

### (1) 試験水準

試験の水準は、木材産業（製材、集成材製造、単板製造、合板製造、LVL製造、木材チップ製造、プレカット製造等）の業務を担い、管理することができる知識・技能を有していることを確認する観点から、国内での実務経験年数の合計が平均2年程度（1～3年程度）の者であれば7割程度が合格する水準とした。

### (2) 試験実施結果に関する評価

令和6年度に実施した試験の合格率は約54%（受験者114名に対し合格者61名）であった。制度運用開始初年度の試験であることから、今後実施する試験の結果と合わせて分析・評価を行う考えである。

## 7 合否の基準（合格基準点等）

学科試験及び実技試験の合計得点の65%以上を合格基準とする。

## 8 合否の通知方法

試験実施後1か月以内に全木連のウェブサイト合格者の受験番号を掲載した。

## 9 試験結果の公表方法

8のとおりとした。

## 10 合格証明書発行・交付手数料の有無及び方法

### (1) 合格証明書発行の有無及び方法

合格証明書の発行：有

方法：試験合格者と受入れ機関で雇用契約が締結されることが決定した後、受入れ機関が全木連に対して合格証明書交付申請を行うこととした。全木連は、受入れ機関からの合格証明書交付申請を受理し、合格証明書交付手数料が振り込まれたことを確認した後、受入れ機関に対して合格証明書を送付した。

### (2) 合格証明書交付手数料の有無及び徴収の方法

合格証明書交付手数料：有

徴収の方法：全木連が合格証明書交付申請の内容を確認後、申請者に対して合格証明書交付手数料請求書を送付し、指定した銀行口座への振込により徴収することとした。

(3) 手数料の額

15,000 円（税込）/名とした。

11 試験の適切な運用に向けた取組状況（問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督等を含む。）の内容、実施状況等を含む。）

(1) 試験申込

受験申請書への本人署名、顔写真の貼付（申込前 6 か月以内撮影）及び在留カード又はパスポートの写し（海外試験にあつては、ID カード、運転免許証等の顔写真付き本人確認書類）の添付を必須とした。

(2) 受験者の本人確認

なりすまし受験防止のため、試験会場受付において、受験者本人に名前を名乗らせた後、受験票、在留カード又はパスポート及び本人の容貌を照合し、複数の補佐員による本人確認を行った。本人の容貌を照合する際は、正面を向かせ帽子やマスクを外させるとともに、眼鏡や髪型にも留意し、丁寧かつ慎重に行った。

(3) 試験実施

- ・試験開始前に、不正行為とみなされる具体的な行為と、発覚した場合の措置について説明を行った。また、携帯電話や通信機能を有する腕時計類は、電源を切って鞆内に収納させた上で、鞆を床の上に置くよう指示した。
- ・試験監督者及び補佐員は、室内を巡回するなどして常に不正行為を監視し、不正行為があったことを確認した場合には、試験監督者の判断に基づき、当該不正行為に係る受験者の試験を中止し、試験問題、解答用紙及び受験票を回収してその受験者を退場させるものとした。
- ・不正な手段による試験問題の持ち帰りを防ぐため、試験問題兼解答用紙の回収の際には、受験票の裏面等にメモ書きがないかの確認を行い、メモ書きがある場合にはその場で消すよう指示した。

(4) 合格通知、合格発表、合格証明書交付・発行

合格証明書の発行に当たっては、合格証明書交付申請の際に、受入れ機関に

対し、対象となる合格者の受験番号、合格者と雇用契約を締結したことを証明する書類（合格者本人が自署したもの）の写しの提出を求め、正当な申請であることを確認した。

（５）上記（４）以降（例：試験実施後の合格証明書の偽造等の不正防止に向けた取組を想定）

合格証明書を偽造した者に対しては、その試験を受けることを禁止し、合格の決定を取り消した上で合格証明書を返還させ、又は５年以内の期間を定めて試験の受験を禁止する措置をとることができるものとした。

12 問題、不正行為事案発生状況  
特になし。

13 事業年度途中に、試験問題や試験実施体制等について、大きな改善を行った場合は、その改善内容、改善の必要性  
特になし。

14 海外における試験実施国・試験実施回数及び国内における実施・試験実施回数の拡大に向けた取組内容や試験実施にあたっての今後の課題

- ・国外試験については、令和６年度はインドネシアのスマランにおいて実施したが、受験希望者の利便性向上や受験者数確保の観点から、試験実施都市の拡大を検討している。また、インドネシア以外の実施国の拡大について、ニーズや試験会場確保等の可能性について調査を行う予定である。
- ・国内試験については、令和７年度以降、開催都市・回数を拡大することとしている。併せて、受験希望者が計画的に受験機会を確保できるよう、試験実施予定を早期に公表し、関係団体等と連携して広く周知を行う予定である。

15 その他、試験実施全般に関して生じた問題とそれに対する改善措置  
特になし。

【試験実施概要】

分野：木材産業分野

試験区分：木材産業特定技能 1 号測定試験

| 項番 | 試験実施場所 |         | 試験実施<br>年月 | 合格発表日      | 受験者数<br>(人) | 合格者数<br>(人) | 合格率<br>(%) | 試験実施方法  |                | 試験<br>実施言語 | 受験料        |
|----|--------|---------|------------|------------|-------------|-------------|------------|---------|----------------|------------|------------|
|    | 国      | 都市      |            |            |             |             |            | 学科試験    | 実技試験           |            |            |
| 1  | 国内     | 東京都千代田区 | 2024年12月   | 2025年1月10日 | 20          | 20          | 100.0%     | ペーパーテスト | 判断等試験（ペーパーテスト） | 日本語        | 4,400円     |
| 2  | 国内     | 福岡県福岡市  | 2025年1月    | 2025年2月26日 | 19          | 16          | 84.2%      | ペーパーテスト | 判断等試験（ペーパーテスト） | 日本語        | 4,400円     |
| 3  | インドネシア | スマラン    | 2025年2月    | 2025年3月14日 | 75          | 25          | 33.3%      | ペーパーテスト | 判断等試験（ペーパーテスト） | 日本語        | 350,000IDR |